

ライフコーダをご利用中のお得意さまへ

本ソフトウェアでは、ライフコーダを PC（Windows OS）に認識させるための作業をより簡素化することを目的に、ライフコーダを認識させるための設定ファイルを新しくいたしましたので、本ソフトウェアのインストールをお願いいたします。

なお、ライフライザー O5 パーソナル Ver.1.04 以前のものやライフコーダ EX4 秒版通信ソフトなどがインストールされた PC に、本ソフトウェアをインストール（またはバージョンアップ）した際、Windows Vista 以降の OS では、インストール途中に「Windows セキュリティ」ダイアログ（図 1）が表示される場合がありますので、「インストール(I)」ボタンをクリックし、ライフコーダを認識させるための設定ファイルの更新を許可して、本ソフトウェアのインストールを完了させてください。

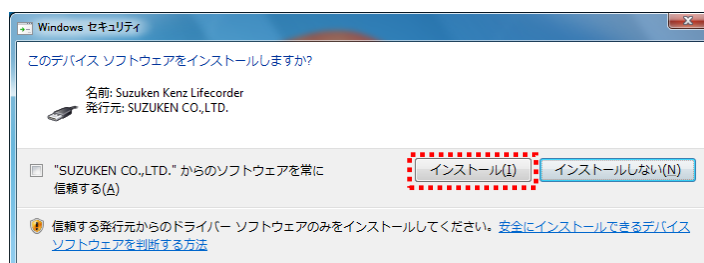


図 1 「Windows セキュリティ」ダイアログ

また、Windows XP では、本ソフトウェアのインストール終了後、初めてライフコーダを PC に接続した際、「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログ（図 2）が表示される場合があります。このダイアログが表示された場合、Windows XP 上では、まだライフコーダが認識されていない状態となっておりますので、PC にライフコーダを接続したままで、次項「ライフコーダの再認識作業手順」に従い、ライフコーダを認識させるための作業をお願いいたします。

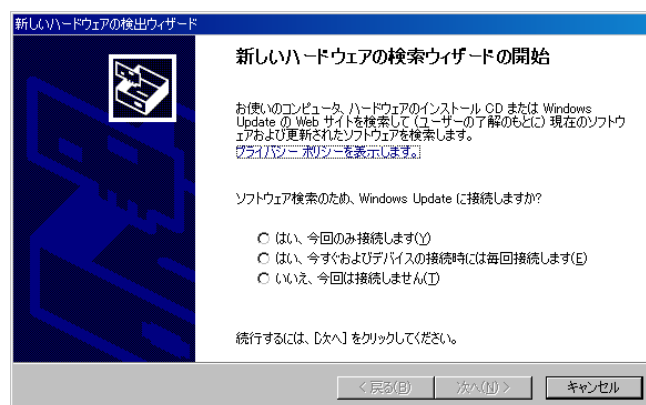
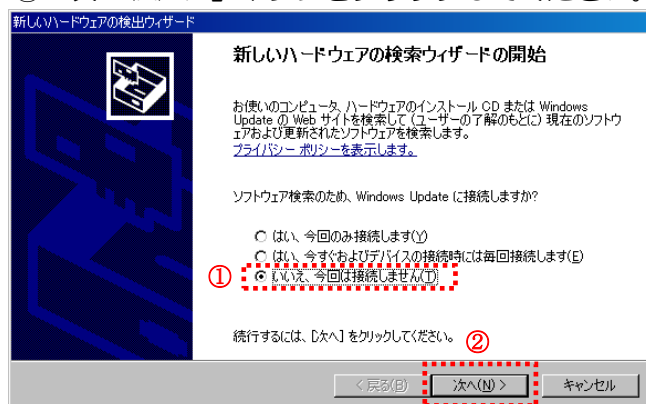


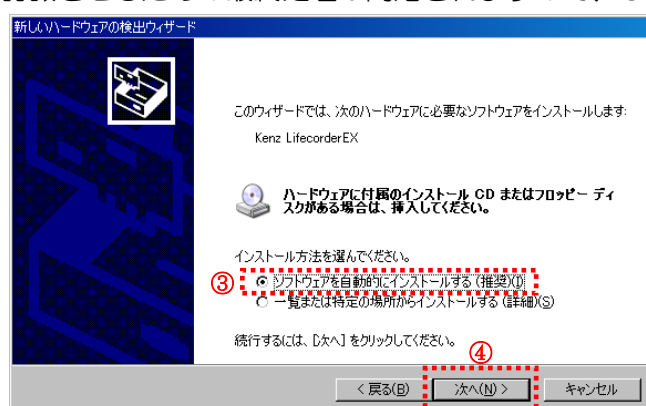
図 2 「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログ

○ライフコードの再認識作業手順

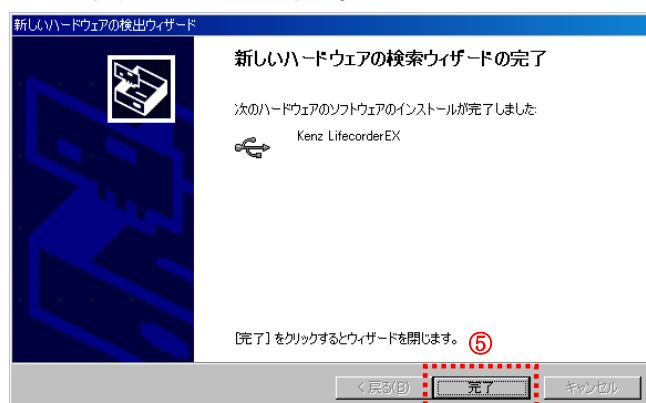
- (1) 「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログの「ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか？」の問いに対し、①「いいえ、今回は接続しません(T)」を選択し、②「次へ(N) >」ボタンをクリックしてください。



- (2) 次の画面にて「インストール方法を選んでください。」の問いに対し、③「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)(I)」を選択し、④「次へ(N) >」ボタンをクリックしてください。
ライフコードを認識させるための最終処理が開始されますので、しばらくお待ちください。



- (3) Windows XP 上でライフコードが正しく認識された場合、次の画面が表示されますので⑤「完了」ボタンをクリックしてください。



以上でライフコードの再認識作業は終了です。